

【現状・課題整理シート】 記入項目の例

		1.在宅医療	2.入院医療	3.在宅介護	4.庁内	5.多職種間連携	6.利用者
現 状	①定量的観点	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問診療や往診を行う診療所数 ・訪問看護事業所数 ・訪問看護師数 （上記について、地域の後期高齢者数に対する比率） 	<ul style="list-style-type: none"> ・病院数・有床診療所数 ・病床数 ・退院支援加算算定医療機関数 	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護支援事業所数、居宅介護支援専門員数 ・地域包括支援センター数、職員数 ・要介護認定者数 	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅医療・介護連携に係る庁内予算 ・在宅医療・介護連携や地域支援事業の担当職員数 	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携研修の開催回数、参加者数 ・地域ケア会議の開催回数 ・入院時の介護支援専門員からの情報提供率 ・退院調整率 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来推計人口 ・在宅医療の利用者数 ・地域住民における在宅での療養の希望率 ・在宅等での看取り率
	②定性的観点	<ul style="list-style-type: none"> ・関係団体の在宅医療・介護連携に対する意欲 ・在宅医療に熱心な医師の有無 ・地区医師会の在宅医療への取り組み状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・病診連携の取り組み状況 ・病院医師等による在宅医療への理解度 ・後方病床等の整備状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・居宅介護事業所間の連絡・情報共有の状況 ・各団体における自主的な勉強会・研修会の実施状況 ・介護職員間の情報共有の状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・首長の在宅医療・介護連携に対する理解度 ・庁内の他部門間連携の状況 ・関連計画への在宅医療・介護連携の取組や目標等の記載状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・多職種連携研修の実施状況（内容、レベル等） ・医療職と介護職の情報共有の仕組み・体制の状況 ・入退院時のルールの設定状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に対する普及啓発の取り組み状況
現 状 か ら 強 み と 弱 み を 把 握 で き る	強み						
	弱み						
強 み と 弱 み の 総 括	強み						
	弱み						